

24回目 『堀の内の田んぼの稗取り及び堀の内大豆・じゃがいも畑周辺の草刈』

とき 平成 22 年 9 月 18 日(土) 9:30 ~ 16:00

ところ 堀の内の田んぼ・堀の内大豆・じゃがいも畑

天気 晴れ

参加者 石田、オズ、久保、坂本、佐々木(チャリママ)、高橋、高田(直子)、松本(純)
計 8 名

午前 9:30 スタート

谷っ戸ん田広場に集合後、石田リーダー運転のグリーンのワゴン車で堀の内へ全員移動(チャリママは現地合流)。昨年は赤米を植えた田んぼ。今年はテツさんがコシヒカリを植えている(一部種用にキヌヒカリも植えている)が、田植え後は手付かずの状態、まるで稗畑かと思うほど。周囲を石田リーダーが草刈り機で刈り込み、各自田んぼ長靴を履いて入田。ひたすら稗取りに勤しむ。(先は長そうだ。)全体の 52% (と思いこむ) の稗を退治したところで、午前の部を終了。グリーンのワゴン車で谷っ戸ん田広場に戻り昼食を取る。

昼

各自コンビニにて調達。いずれも麺類主体の食事を、蚊と格闘しながら取る。昼休み中チャリママより自家農園製ナスの差し入れ(お土産)を頂く。

午後

再び全員で堀の内の田んぼ残り 48% の稗取り作業に勤しむ。途中石田リーダーが大豆・じゃがいも畑周辺の草刈に出向く。稗取りに戻って来てからは、やたらとくしゃみを連発。稗に当たったか?(久保さん曰く、稗症とか) そうこうしている内に作業も進み、田んぼらしく一面稲の風景になり、作業終了。他の田んぼで稲刈りを終えたテツさんが顔を出し、笑顔で労ってくれた。

16:00 全作業終了。

作業後に、オズさんからチロルチョコ(秋バージョン)とチャリママからライオネスコーヒーキャンディーの差し入れ有り。谷っ戸ん田に戻ってテツさんから、お茶・ポカリの差し入れを頂く。

* 谷っ戸ん田の状況：掛け干ししている稲は、見た感じでは十分乾いている様だったが、籾を取った玄米を奥歯でかじってみると、未だ生乾きの状態(カリッとまでは行かない)なので、天気が安定していれば来週くらいが脱穀のタイミングとしては良いのではないか。

(記録：松本純)